

## 2021年度東海連盟大会の感染症等対策徹底事項（通知）

関係各位

リトルリーグ東海連盟 事務局

新型コロナウイルス感染拡大防止及び熱中症予防のため参加リーグ、大会役員は、以下の事項に留意し会場提供リーグと共に安全かつ円滑な大会運営をお願いいたします。

### 1. 大会運営に関する事項

#### (1) 不測の事態が発生した場合の大会開催及び参加リーグの対応

- ①再度、国及び行政から緊急事態宣言又は、関係する自粛要請が発令された場合は大会途中にあっても大会を中止します。
- ②新型コロナウイルス感染拡大防止のため学校臨時休校となった場合は、当該学校の選手は大会に参加することを認めない。また、会場に来場することも認めない。
- ③大会中に選手、家族、リーグ関係者に感染者が発生した場合は、直ちに連盟に報告し対応の指示を受けること。
- ④大会は、参加の保護者同意のない選手は、参加することが出来ない。
- ⑤大会中において宿泊を伴う遠征は、原則禁止とする。
- ⑥試合グラウンド1会場に参集する人数（参加選手、大会関係者、応援者の総数）は、200人以下とするため参加1リーグ（連合チーム）の人数は概ね50名以下とする。
- ⑦大会は密状態を避けるため当面、開会式並びに閉会式は行わない。ただし、表彰式は行う。

#### (2) 感染症の感染防止策の徹底

- ①大会役員は、参加者（大会日に会場に入場した全ての人「以下同じ」）にマスクの着用の徹底を図ること。ただし、熱中症防止のため自己判断で一時的にマスクを外し体調管理を行うことを認める。
- ②参加者は、必ずマスクを着用のこと。選手はグラウンドの外では必ず着用すること。
- ③大会役員は、アルコール消毒液をベンチ内、本部席、会場入り口に配置し消毒の徹底を図ること。  
※連盟用意のアルコール消毒液の配置：ベンチ各1、本部席1、会場出入口1  
（1会場：合計最低4本）
- ④会場にアルコール消毒液を主催者にて用意いたしますが、参加リーグが専用使用することは出来ませんので専用使用分は各リーグが持参すること。
- ⑤参加者は全員、会場の入退場時及びその他、適切に手、指のアルコール消毒を行うこと。

#### (3) 体調チェックの徹底

- ①大会役員は、リーグが会場に到着したら体調チェックシートの提示を求め参加者全員のチェックシートが提出されていることの確認と体調不良者が参加していないか聞き取り確認すること。  
※体調チェックシートは、各リーグで保管し、当該大会日より1カ月間は保存すること。

- ②大会役員は、体調チェックシートの提出の無い者及び体調不良者は、入場を拒否すること。
- ③大会会場は、体調チェックを行ったリトルリーグ関係者のみ入場を認める。コロナ感染症対策として一般観戦者の入場は禁止する（リトル専用Gの場合は敷地内入場禁止、公的グラウンドは、球場スタンドなど専用使用許可範囲）  
※やむを得ず入場させる場合は、体調チェックの申告と氏名、連絡先を記録すること。
- ④一般観戦者の入場規制の徹底が困難な会場は、別紙の「入場制限のお知らせ」を会場入り口に掲示すること。
- ⑤リーグは、参加者の同居の家族に発熱や、新型コロナウイルスに診られるような症状がある場合には選手は参加させないこと。

#### (4) 行動等の制限

- ①本部挨拶は、選手、指導者、リーグ役員、保護者（婦人部、父兄）の各代表者 5 名に限定して行うこと。
- ②会場入りする指導者、役員（ブロック、連盟含む）は、所属のリトルリーグのユニホームを着用すること。又は、連盟IDカードを掲げ携帯すること。
- ③各リーグの応援者は、リーグ関係者であることが目視で容易に確認出来るようにリーグ名の入った服、名札等の着用などリーグで統一した協力をお願いいたします。
- ④参加者（選手、指導者、役員、応援者）は、飲み物は、出来るだけ各自がペットボトルや水筒を持参してマイボトルを使用すること。やむを得ず共同利用のキーパー、ガロンタンク等を使用する場合は、コップを共用することの無いこと及び各自で給水操作を行うこと。
- ⑤連盟役員やアナウンス担当などへのお茶出しは、行わないこと。各自でマイボトルを用意すること。
- ⑥大会役員は、密にならない様に状況を確認し、可能な範囲で関係リーグと協議のうえ改善を指導すること。

## 2. 参加リーグ、参加者に関する事項

### (1) 参加リーグの対応事項

- ①参加リーグは、次の書類等を会場到着後、直ちに大会本部へ報告及び提出すること。
  - ・参加者の人数 ・体調チェックシート（確認、返却後は、リーグで保管してください）
  - ・体調不良者の有無の報告 ・保護者同意書（確認、返却後は、大会中リーグで携行してください）
  - ・大会出場選手登録表（確認、返却後は、試合前にメンバー表と共に提出してください）
- ②大会応援者（保護者、選手家族）は、出来るだけ少人数となる様に調整すること。
- ③車での遠征移動にあたっては、密にならない様、乗車人員及び換気に留意すること。
- ④アルコール消毒液など感染防止機材等をリーグにおいても用意すること。
- ⑤連盟ガイドラインを遵守すること。

### (2) 参加者への徹底事項 参加リーグは、リーグ参加者へ以下の事項を徹底すること。

- ①マスクの着用及びアルコール消毒液の使用の徹底を行うこと。
- ②参加者は密に状態にならない様に行動すること。
- ③応援席は、出来るだけ人と人との間隔を取り密にならない様に位置すること。間隔は最低 1.5メートル以上を空けることが望ましい。
- ④応援は、大声及び激しい拍手は、禁止する。（心と顔の表情で応援してください）

### 3. 試合競技に関する事項

(1) 熱中症対策……以下の事項は、大会日の天候、気温、湿度を勘案し本部より通達します。

① 熱中症対策として、3回終了時に10分間の休憩時間を設ける。

ただし、大会本部は、天候、気温、湿度、選手の体調などから審判部及び当該試合の監督と協議のうえ、休憩時間を延長又は短縮することが出来る。

この場合、選手は、休憩時間中はベンチ外へ出ることを認める。ただし休憩時間中は、グラウンド内に出ることは認めない。

② 3回終了時にグラウンド整備を行うので、対戦両リーグは規定の協力をお願いいたします。

③ 同一日に同一チームが連続して試合を行う場合は、試合間隔を30分確保する。ただし天候、選手の体調により時間延長することがある。

④ 対戦両リーグにおいて、審判員のお茶を随時補給が出来るように1塁・3塁のネット外にクーラーボックスにペットボトルとお絞りを入れて用意いただけると熱中症対策として大変助かりますのでご協力をお願いいたします。

#### (2) 感染防止対策として行動変更を行う事項

① メンバー表交換時は、距離を取って行い、マスク着用、握手はなしとする。

② 試合前、試合後の挨拶は、監督、選手はベンチ前に間隔を取って整列して行う。審判員のみキャチャーボックス後方に整列する。

ただし、伝達事項のある場合は、監督と主将をバスターボックス横に集合させて指示する。

(礼のみ、握手無し)

#### (3) 試合中における感染防止行動の徹底事項

① 試合時は、選手、指導者、審判員、その他グラウンドに入る者は、入退場時及び試合中に適宜、手、指のアルコール消毒を行うこと

② 次の者は、原則、試合中にあってもマスク着用とする。ただし熱中症予防のため自己判断で脱着してよい。

「審判員」、「監督コーチ」、「記録員」、「役員」、「放送担当」、「グラウンド整備員」、「救護員」、その他試合の運営にかかわる者

③ 試合前及び試合中におけるベンチ前円陣は、極力控えること。

④ タイム時に監督が選手に接近して指示をする場合は、マスクを着用すること。

⑤ 守備側のマウンド集合は、極力控えること。集合する場合は、間隔を空け全員、グラブで口をふさぐこと。

⑥ 試合中は、いかなる場面にあっても、選手、監督コーチは、握手、タッチ、ハグなど身体を接触する行為を行ってはならない。

⑦ 選手は、ベンチ内で声援を送る場合は、マスクを着用することを原則とする。

ただし、熱中症予防のため、選手本人又は監督の判断により脱着してよい。

⑧ バット、ヘルメット、キャッチャーマスク等の野球用具は共有しないこと。やむを得ず共有する場合は、使用の都度、アルコール消毒をすること。

以上